

この度はSV BOOSTφ32・22.5 8lb-80mスプール G1をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
この製品を正しくご使用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、製品同様にこの取扱説明書も大切に保管していただきますようお願い申し上げます。

【標準巻糸量】

8lb.(0.235mm)－40m(45yds.)～80m(85yds.)
12lb.(0.285mm)－25m(25yds.)～50m(55yds.)

※巻糸量は目安であり、メーカー・アイテム・
テンションにより異なります。

【使用可能機種】 φ32・22.5mmスプールリールシリーズ

※最新の情報は製品対応検索システムをご覧ください。

【付属品】 調整ワッシャー(0.5mm×1、0.1mm×4、0.03mm×3)、
リテーナー×1、Oリング×1、ワーニングカード

●安全上の注意



- ① 糸が勢よく出ているときは、糸に触れないでください。糸で指を切るおそれがあります。
- ② 糸が勢よく出ているときは、スプールの上に指を置かないようにご注意ください。火傷や、指をはさんで怪我をするおそれがあります。
- ③ 超薄肉スプールのため、スプールエッジ部が鋭利になっており、特に濡れた手で触れると怪我をするおそれがあります。指などを切らないよう十分注意してください。
- ④ 乳幼児の手の届く所には置かないでください。予期せぬ事故や怪我につながるおそれがあります。

●ご使用上の注意



- ① 本製品の組み立て、取り付けに伴いましてリールの分解が必要となります。適正な工具をご使用ください。破損のおそれがあります。
- ② 落下などの強いショックがかかると、破損する場合がありますので、お取り扱いにはご注意ください。
- ③ リールの部品や本製品にはグリスや油が付いていますので、服を汚さないようにご注意ください。
- ④ 組み立て、取り付け作業後は正常動作をご確認ください。
- ⑤ 分解作業時の部品紛失にご確認ください。
- ⑥ 部品が固着している際は無理に外すとリールの破損につながるおそれがあります。ご注意ください。
- ⑦ 本製品は釣具として開発されていますので、釣り以外の用途で使用しないでください。
- ⑧ 本製品は十分な強度基準で設計・製造されていますが、実釣時に想定以上の極端な負荷がかかるケースでは破損するおそれがあります。
- ⑨ 塩分を含んだ海水で道糸が湿った状態のまま保管するとスプールが腐蝕するおそれがあります。水道水を巻糸部だけにあたるように掛けて海水を十分流してから保管してください。
- ⑩ シンナー、ベンジン、アルコール、虫除け、日焼け止め、殺虫剤のような化学薬品類などの有機溶剤は、本機の表面が変質したり塗装がはげたりすることがあるので、ご使用にならないでください。また、上記が手についたまま本機を扱うこともおやめください。
- ⑪ 製品改良のため、仕様およびデザインの一部を予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
- ⑫ 使用糸の径の大小、糸巻き時の張力の変化、作動クリアランスなどにより、表示巻糸量、巻糸状態に差異が生じることがあります。
- ⑬ 弊社純正品以外の取り付けによる不具合は保証できません。また、弊社純正品以外の部品が取り付けられたままでの修理は場合によってはお断りさせていただくことがございますのであらかじめご了承ください。

●取扱い・保管上の注意

- ・海水でご使用された後は、スプール外周の水分をタオルなどで拭き取ってください。乾いて塩分が結晶化すると、スプールやフレームを傷つけてしまう場合があります。
- ・根掛かりしたときに、スプールを指で押さえてラインを切ることはおやめください。スプール変形の原因になります。必ず手でラインを持って根掛かりを外すようにしてください。
- ・なるべく乾燥した冷暗所に保管してください。濡れたまま湿度の高い状態で密封された空間(自動車のトランク、ダッシュボード等)に長時間放置されますと腐食を起こす可能性があります。
- ・スプールは、落下などのショックで変形してしまうと、スプール性能が発揮されなくなります。お取り扱いには十分ご注意ください。

●アフターサービスについて

本製品は当社の厳重な検査を経て出荷されたものですが、万一、故障が生じ修理が必要な場合はお買い求めの販売店、または右記のお客様センターまでお問い合わせください。なお、修理品は部品代のほか手数料をいただきますのでご了承ください。

お客様センター(無料)携帯電話からもご利用できます

TEL 0120-506-204 【受付時間】 9:00～17:00
(土・日・祝祭日は除く)

ホームページ上からも確認、お問い合わせできます

<http://sportlifeplanets.com>

株式会社スポーツライフプラネッツ

〒190-0031

東京都立川市

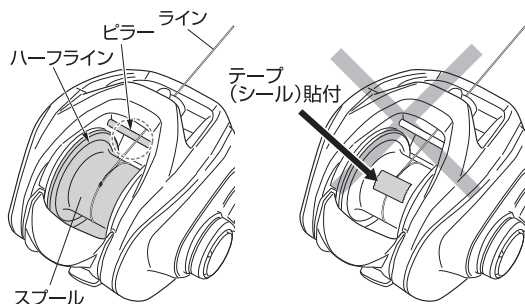
砂川町8-79-1

●スプールの交換方法及び、お手入れ方法

スプール取り外し方法及び、お手入れ方法はリール本体の取扱説明書をご確認ください。

●スプールへのラインの結び方とハーフライン

- ・スプールレスポンスの発揮のためには、必要最小限のラインを巻いての使用をお薦めします。
- ・図のようにスプールに糸を結びつけます。糸はピラーの上を通してください。
- ※ピラーの下に糸を通すとTWSの効果が発揮されません。
- ※スプール巻糸面の壁に、総巻糸量の1/2を表す「ハーフライン」があります。軽量リグを用い、フィネス的に使う場合は、巻糸量をハーフライン以下にすることを薦めます。
- ・スプール糸巻き時(下巻きラインに対しても同様)にテープやシールを貼ることはおやめください。
- ※テープ貼付によるわずかなバランス変化もキャスト時のノイズの原因となります。

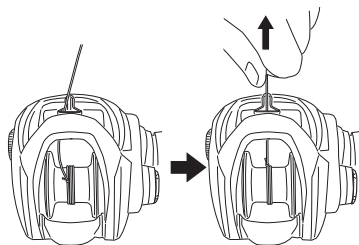


⚠ 注意

※ラインを直接スプール面にしっかりと結び付けてください。結び付け方が弱い場合、スプール底面でラインがすべり、しっかりとラインを巻き取れないおそれがあります。

●スプールにPEラインを巻きはじめるときの結び方

- ・PEライン使用に際しては、スプール巻糸面でラインが空転するトラブルを防止するため、3回から5回程、糸をスプールに巻き付けた後、しっかりと結び付けてください。また、結び付けた後、強く引っ張っても糸がスプールから空転しないことを確認してから、糸巻きを開始してください。
- ※テープで固定するのはおやめください。テープで固定するとスプールの回転バランスが崩れ、「ブーン」「キーン」といった異音が発生します。



●スプールガタ調整方法

- ・スプールを交換した際にスプールガタ「ゼロ設定」に調整する必要がある場合があります。その場合は以下の手順で調整を行ってください。
- ①サイドプレートからベアリングリングをピンセット等で取り外し、Oリング、ボールベアリング、ワッシャーA、B、Cを取り出してください。
- ※Oリングを外さずにボールベアリングを外そうとするとOリングが破損するおそれがあります。
- ②スプールのガタの状態に応じて図のワッシャーAの部分に付属の調整ワッシャーを追加または、ワッシャーAと調整ワッシャーを交換し、ワッシャーB、C、ボールベアリング、Oリングを戻し、ベアリングリングを取り付けてください。
- ③サイドプレートをリール本体に取り付け、スプールガタを確認し微小なガタつき(0.2mm程度)がある状態になっていれば調整完了です。
- ※スプールのガタが全く無い状態で使用するとスプール本来の性能が発揮されませんのでおやめください。

